

ガザ地区への無差別攻撃ストップ！パレスチナに平和を！ アメリカはイスラエルへの支援をやめろ！

5 回目

4・19アメリカ領事館前 スタンディング行動！

いまなおイスラエルのガザ南部への攻撃が引き続き、3万人をこえる犠牲者がでています。また、イスラエルの飢餓作戦により、飢餓が深刻化しています。さらにイスラエルの攻撃で北部などから避難してきた150万人の避難民がいる南部ラファに地上攻撃がされようとしています。逃げ場のない住民への大量の殺りくは何としても止めなくてはなりません。

イスラエルの大規模攻撃により、パレスチナ・ガザ地区の人道状況は、「子どもたちの墓場と化し、人々の生き地獄となっている」(ユニセフ)とも言われる深刻な危機に直面しています。イスラエル軍のガザ民間人への無差別攻撃は、国際社会から「ジェノサイド(集団殺害)」と批判され、国際司法裁判所からはジェノサイドをやめろの命令もだされています。いまずぐ停戦を求める声は世界各国で大きくなっています。

イスラエルのガザ地区での無差別攻撃で多くの尊い命が失われていることに心を痛め、即時停戦を求めている多くの府民の意思表示の場として、4月19日に12時00分よりアメリカ領事館前での第5回スタンディング抗議行動を呼びかけます。

アピールできるものを各自で持ち寄り、ご一緒に市民へのアピールを行いましょう！



日時 4月19日(金) 12:00~

場所 アメリカ領事館前

お願い プラカードなど市民にアピールできるものをお持ちください。



呼びかけ団体 大阪平和委員会 大阪原水協 大阪革新懇 大阪労連 問合せは 大阪平和委員会 06-6765-2840